

事務事業名		大船渡港物流強化促進協議会運営事業			<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業	<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業
政策体系	政策名	0:5: 豊かな市民生活を実現する産業の振興			事業期間	
	施策名	2:2: 地域経済を支える鉱工業の振興				
	基本事業名	0:3: 港湾利活用の促進と条件整備			<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 H9 年度 ~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	
根拠法令					01 08 04 01 05 会計 款 項 目 事業	
所属	部課名	港湾経済部港湾経済課			全体計画 (期間限定複数年度のみ) 総投入量 (千円) 事業費 財源内訳 国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 一般財源 事業費計 (A) 0 人件費 正規職員従事人数 延べ業務時間 人件費計 (B) 0 トータルコスト(A) + (B) 0	
	係名	運輸振興係	電話	0192-27-3111		
			内線	116		
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) ・本協議会は、平成9年3月、大船渡港の物流を拡大し地域経済の振興に寄与することを目的に設立。 ・会員は、県南の市町村、商工団体、市内外企業等36団体で構成されている。また、最高顧問として県知事を委嘱し、県関係職員を顧問や参与としている。 ・会長は大船渡市長、副会長は北上市長、奥州市長、大船渡商工会議所会頭の3人、監事は江刺商工会議所会頭、三菱マテリアル岩手工場長という役員構成。副市長を幹事長とする幹事会を置いている。 ・事業は、1ポートセールス企業誘致活動、2情報収集、調査研究活動の展開、3港湾、幹線道路網の整備促進要望活動、4会員相互の情報交換、研修会の開催などである。特に、市外で開催するポートセミナーは、大船渡港を広くPRする場として重要な事業である。 ・県内港湾では、このような広範囲な区域を会員としている協議会はない。 ・事業費の7,000千円は、協議会への会費負担金である。						

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)	
手段 (主な活動) 前年度実績 (前年度に行った主な活動) 奥州市での総会開催、県内外の荷主企業及び船会社等を訪問、首都圏・県内でのポートセミナー開催等 今年度計画 (今年度に計画している主な活動) 前年度事業の継続。		ア セミナー回数 イ ポートセールス回数 ウ	名称 単位 回 回
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等 会員		カ 会員数 キ ク	名称 単位 団体
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか) 会員が増え、大船渡港を積極的に利用ようになる。		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標) サ 会員区域のコンテナ航路利用企業数 シ 港湾貨物取扱量 (県港湾統計、各年1~12月) ス	名称 単位 社 千トン
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか) 貿易が拡大し、経済交流が活発化する。 大船渡港物流圏の地域経済の振興が図られる。			

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円	5,500	7,400	7,000	7,000	6,000	6,000
		事業費計 (A)	千円	5,500	7,400	7,000	7,000	6,000	6,000
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	250	250	250	250	250	250
		人件費計 (B)	千円	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000
		トータルコスト(A) + (B)	千円	6,500	8,400	8,000	8,000	7,000	7,000
活動指標	ア	回	1	2	1	1	1	1	
	イ	回		142	237	150	180	180	
	ウ								
対象指標	カ	団体	39	39	39	36	40	40	
	キ								
	ク								
成果指標	サ	社	0	0	15	15	25	30	
	シ	千トン	3,126	3,021	2,886	2,717	-	3,700	
	ス								

事務事業ID	0421	事務事業名	大船渡港物流強化促進協議会運営事業
--------	------	-------	-------------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等

この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？
 大船渡港「永浜・山口地区」の港湾整備に係る漁業者との合意形成による事業進展と県内陸部への企業集積の進展による物流需要の増大が見込まれる中、大船渡港の物流拠点としての機能をより強固なものとするため、これら圏域との連携強化による物流拡大と地域経済の振興を期し、平成9年3月に設立された。

事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？
 ・会員数については、市町村合併により自治体、商工団体は減少傾向となっているが、企業数は増減なしである。20年度は、リーマンショックに端を発する世界同時不況の影響が大きく、県内製造業においても業績の悪化が著しく、今後の会員増加は不透明といえる。
 ・県議会、市議会とも港湾議員連盟が結成されており、港湾整備やポートセミナーなどで支援をいただいている。

この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？
 ・会員等から、民間主導でハーバークレーンを購入し、外貿コンテナ航路を開設したので、国際港湾都市を目標としている市としても、黒字が見込めるまで支援してほしいとの要望がある。また、航路維持には、コンテナ貨物の確保が重要であるため、企業へのポートセールスはしっかりやるべき、との意見も寄せられている。集荷には物流決定権を持つ首都圏の企業本社等への知名度の向上が不可欠であることから、首都圏セミナーの継続開催を要望されている。

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ 会員として、北は盛岡市から南は一関市までの市町、商工団体が加入しており、情報交換、情報収集等で港湾物流のネットワーク化が図られている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ ・市総合発展計画の主要事業でもあること。 ・大船渡港物流圏域の経済振興を期し、県内陸部の市、商工団体及び企業を包含し、官民一体となって事業を実施している。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 大船渡港の利用により、貿易が拡大し、経済交流が活発化することになるので、妥当と考える。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 外貿コンテナ航路の開設により、大船渡港を利用する企業の増加が見込める。また、利用促進が図られれば、成果の向上が期待できる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 官民一体となった協議会であり、県内でも本協議会のような広範囲な会員を擁するものではなく、県内物流連携ということからも廃止・休止は考えられない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がある (理由) ↘ (具体的な手段, 事務事業) 大船渡港振興協会との連携 <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ 港の利用促進に向け、さらなる連携の余地があると考え。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ ポートセールス活動など、実際に、地道に行くことで成果が上がる性質のものについては、経費の削減にじまないと考える。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずに正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 最低限の人員で事務執行をしており、削減の余地がない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 事業実施にあたり、市の負担金のほか、別途、民間企業から会費を徴収している。事業活動は、大船渡港物流圏域の経済発展を軸足としており、公正なものと判断している。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 外貿コンテナ航路の開設により、当該事業も一層重要性を増す。事業を精査し、物流圏域の振興に注力していく。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 今後は、大船渡港振興協会との連携を検討しながら、外貿コンテナ航路の利用促進、維持安定を図るため、ポートセールス、情報収集、港湾関係施設の整備促進要望活動、会員相互の情報交換、及びポートセミナー - の開催など、各種事業を効果的に展開していく。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 今後の事業展開を見極め、会員等からの意見も伺いながら事業を進めていく。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	港湾経済課長	
-------	--------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されていない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)		<p>(3) 評価結果の根拠と理由 大船渡港振興協会との統合・連携について検討の余地がある。</p>																																
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																																
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																																
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																																
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																																
		コスト																																
		削減	維持	増加																														
成果	向上																																	
	維持			×																														
	低下		×	×																														
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input checked="" type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 市内民間事業者を中心に構成する大船渡港振興協会との統合・連携について検討の余地がある。</p>																																		

5 最終評価結果

<p>(1) 政策推進会議等での指摘事項</p>
